

VU レベル計 CAX-VU / VUS 共通

この度はPIVOT 製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。お取り付け、ご使用前には必ず本説明書をよくお読み下さい。

- お取り付けの際、一部に専門的な知識が必要な場合は専門店での作業をお勧めします。
- 説明書の再発行は有償となりますので、大切に保管して下さい。

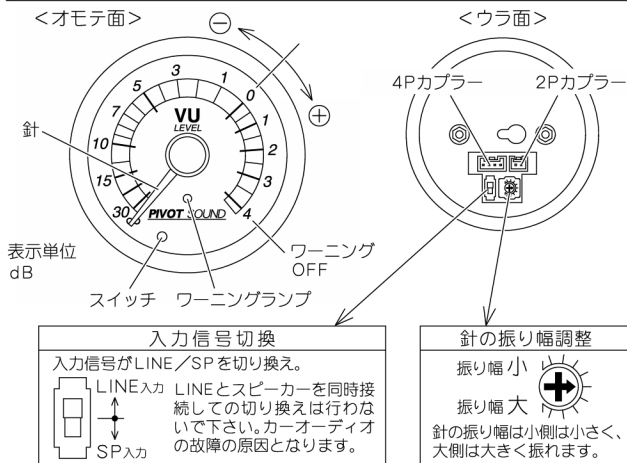
特長

- ステッピングモーター採用で素早く高精度な表示を実現。
- 音の出力状態を忠実に表示。
- 音声入力信号はLINE / スピーカーどちらにも対応可能。
- 純正からフルコンポまで幅広い対応が可能。 ●任意のワーニング設定可能。
- 照明はブルーでワーニングを超えるとレッドに変化。
- 針の振り幅調整可能。 ●針の反応速度三段階調整可能。
- 2チャンネル(左右)使用時は2台ご使用下さい。

セット内容 (CAX-VU)

メーター	4Pケーブルコード	2Pケーブルコード	カットギボシ×4
クッションテープ	純正オーディオ配線一覽表	取扱説明書	CAX-VUSの場合は各×2セットとなります。

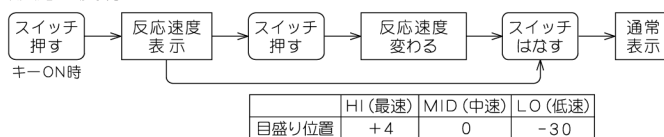
各部の名称



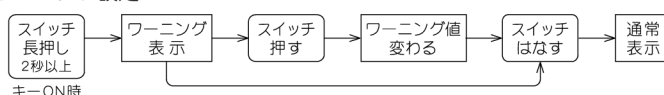
スイッチ操作方法

針の反応速度調整とワーニング設定用

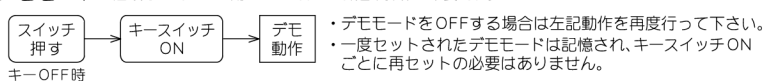
針反応速度調整



ワーニング設定



デモモード 店頭などでのデモ用モードですので、通常操作は不要です。



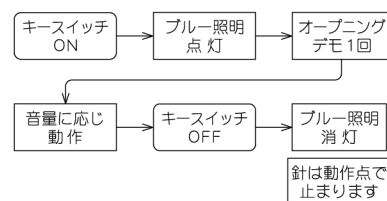
調整方法

機器や配線の違いに応じ針の振り幅を調整します。

- 注1. 出荷時の調整で問題のない場合は不要です。 注2. 下記は調整の一例で最終的にはお好みの状態として下さい。
注3. 音楽の違いや反応速度の設定等で針が最大まで振る場合がありますが、メーター性能には影響ありませんが気になる場合は振り幅を調整して下さい。 注4. 目盛りはdB (デシベル) で表示は変化率です。

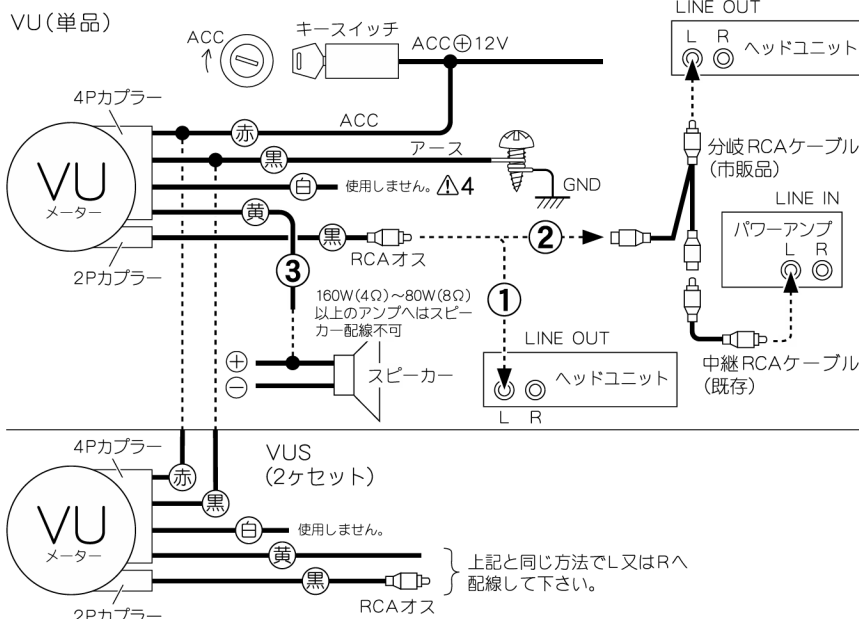
- ① 低音と高音を日頃聴く最大レベルにします。
- ② 低音と高音が強調される音楽を選び音量を日頃聴く最大まで上げます。
- ③ 反応速度をMIDにします。(反応速度が速い程針は大きく振れます。)
- ④ メーター裏のトリマーを左右に回し針の瞬間的な振りの最大を-1~+1程度に合わせます。(2個以上のバランス合わせはトリマーの矢印の向きを同じにします。)
- ⑤ ワーニング設定を④で合わせた値以上とします。ワーニング設定(レッド照明切り換え)をOFFにする場合は+4の位置に合わせます。

動作方法



配線方法

信号配線(黒RCAオス又は黄コード)はLINE (方法①②)又はスピーカー側(方法③)のどちらかで行い、配線に合わせウラ面の入力信号切換スイッチを切り換えて下さい。



信号配線

LINE (方法①②)

ヘッドユニットLINE OUTが未使用の場合はメーター(黒)コードRCAオスを直接差し込み、アンプなどで使用されている場合は市販の分岐ケーブルをご使用下さい。

スピーカー側(方法③)

純正オーディオやLINE端子が無い機器等へは、スピーカー側で配線をして下さい。

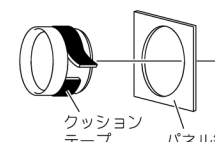
注1. スピーカー線への配線は基本的には④側ですが、通常は①側でも動作する場合はどちらでも構いません。ただし、低出力の機器の場合、動作しない側は①側からもう一方に接続して下さい。

注2. 配線はスピーカー付近に探せますが、作業上、配線が解る場合は機器のウラからでも可能です。

- ⚠1 160W(4Ω)~80W(8Ω)以上のアンプへは①が②のLINE配線して下さい。
- ⚠2 ①②と③の同時配線は行わないで下さい。
- ⚠3 使用しないコードの先端はビニールテープ等で絶縁して下さい。
- ⚠4 ④コードはホームオーディオ専用です。通常は使用しませんので、先端は絶縁しておいて下さい。

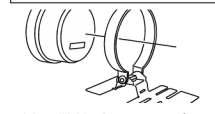
メーターの固定方法

パネル等に埋め込む場合



- メーターの根本にクッションテープを巻き、直径60mmの穴に圧入状態で差し込みます。

ダッシュボード装着の場合



別売、弊社バンドホルダー(¥1,554)等をお求め下さい。

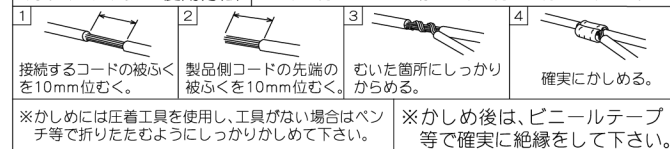
仕様

- ・使用電圧範囲=DC10~16V
- ・消費電流=100mA以下
- ・入力感度(最大目盛り入力電圧)
LINE=0.2~5.1V(rms)
SP=0.24W~160W(4Ω)
0.15W~100W(8Ω)
0.1W~80W(8Ω)
1.0~25.4V(rms)
- ・入力インピーダンス
LINE=40kΩ
SP=4.9kΩ

故障と思われる前に ※修理依頼なされる前に、次の項目をご確認下さい。

症状	原因	対策
キースイッチONでオープニングデモ(針が一回振れる)動作しない。	●赤又は黒コードの配線場所が間違っている。 ●配線場所の接触不良。	原因の要項を確認する。
ブルー照明が点灯しない。	●赤コードラインのヒューズ切れ。	
オーディオのボリュームを上げても針が全く振れない。	●信号が入力されていない。	●入力信号の配線を確認する。
針の振れが大きすぎる又は小さすぎる。	●針の振り幅が合っていない。	●メーターウラのトリマーで針の振り幅調整をする。

カットギボシの使用法 ※半田付けができる場合は半田付けを行って下さい。



※かかしめには圧着工具を使用し、工具がない場合はペンチ等で折たたむようにしっかりとめ下さい。 ※かかしめ後は、ビニールテープ等で確実に絶縁して下さい。

PIVOT CORPORATION

株式会社ピボット 〒390-0313 長野県松本市岡田下岡田87-3 TEL0263-46-5901(代)